

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【公表番号】特表2017-510748(P2017-510748A)

【公表日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2016-559888(P2016-559888)

【国際特許分類】

F 04 B 37/02 (2006.01)

【F I】

F 04 B 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月24日(2018.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

回転軸を有する回転体として成形されるゲッターポンプケーシングと、

前記ゲッターポンプケーシング内に載置される複数のゲッターカートリッジと、を備えるゲッターポンプであって、

各ゲッターカートリッジが、直線状の中心支持体と、前記直線状の中心支持体に載置され、間隔が空けられた複数のゲッター要素と、を備え、

前記回転軸に直交し、直線状の中心支持体の中点と交差するゲッターカートリッジ位置決め平面に沿って各ゲッターカートリッジが位置し、

各ゲッターカートリッジにおいて、前記位置決め平面と前記直線状の中心支持体によって形成される角度が35°から75°であることを特徴とする、ゲッターポンプ。

【請求項2】

前記直線状の中心支持体の各々が、前記ケーシングの壁に平行である、請求項1に記載のゲッターポンプ。

【請求項3】

各ゲッターカートリッジにおいて、前記直線状の中心支持体の少なくとも第1の端部が、前記ケーシングに接触する、請求項1に記載のゲッターポンプ。

【請求項4】

前記少なくとも1つのゲッターカートリッジの直線状の中心支持体の第2の端部が、支持体要素に接触する、請求項3に記載のゲッターポンプ。

【請求項5】

前記支持体要素が、前記回転軸と同軸である、請求項4に記載のゲッターポンプ。

【請求項6】

前記ケーシングが、一端部がベースによって閉じられ、反対側の端部がフランジによつて閉じられる、請求項1に記載のゲッターポンプ。

【請求項7】

前記ケーシングが開口端部を有する、請求項1に記載のゲッターポンプ。

【請求項8】

1つのゲッターカートリッジにおける少なくとも1つの角度が、他のゲッターカートリッジにおける1つ又はそれ以上の他の角度と異なる、請求項1に記載のゲッターポンプ。

【請求項 9】

請求項 1 に記載のゲッターポンプに結合される真空ポンプを備えるポンプシステム。